

を下回るものと認識しているが、県で測定器を購入した際は貸出しや持ち込み等による測定を要望している。

その他の質問事項

- ・市長の市政に対する考え方について
- ・小中学校の授業時間について
- ・地震復興対策について
- ・茂原市地域防災計画の見直しについて

市長の政治姿勢について

飯尾 暁 議員

(日本共産党茂原市議団)

問 経産省のものづくり白書では企業進出の条件は補助金の多寡でなく、技術・人材・市場の近接性としている。企業論理を代弁し、日本の法人税は高いというが、数々の優遇でパナソニックの実負担は約17%、内部留保は4兆円。既に破たんしたと考える補助金政策に意味があるのか。

答 企業誘致は雇用の創出や地域経済の活性化を図るものであり、企業立地奨励金は激化する自治体間競争を勝ち抜く有効な手段である。また、企業ヒアリングにおいて奨励金の存在が立地の後押しになったと回答する企業も多いことから、企業誘致を推進していく上で奨励金は重要であると認識している。全国47都道府県において企業立地に

対する補助金等の優遇制度がないのは東京都だけであり、都市間競争が大変激しくなる中、企業誘致は容易なことではないと考えている。

その他の質問事項

- ・国保事業の基本姿勢と行政・自治体職員との共同について
- ・住宅リフォーム助成制度化について

大型公共事業について

平 ゆき子 議員

(日本共産党茂原市議団)

問 本市は圏央道に2つのICを建設中だが、更にスマートICも建設しようとしている。財政難を理由に学校耐震化や生活環境整備が遅れている。住民要求と乖離したムダな大型公共事業でなく中小業者への仕事づくり等、地域活性化につながる方向へ転換すべきと考えるが。

答 本市にとって様々な波及効果が得られる圏央道完成の機会を捉え、市街地から一番近くとなるスマートインターチェンジの設置により、利便性の向上や三次救急医療機関への搬送時間の短縮、観光振興や東日本大震災に伴う物流拠点の分散として圏央道整備をにらんだ大型物流施設の建設が相次いでいるように地域産業支援が図られる等、高速度路網を生かしたまちづくりに大きく寄与するものと考え

ている。生活環境に密着した生活道路等の整備も重要と考えているが、本市における将来のまちづくりを考える上では必要不可欠なICであると捉えている。

その他の質問事項

- ・放射能対策について
- ・大企業と雇用について
- ・地域経済について
- ・介護保険について
- ・生活保護行政について

農用地基盤の整備について

三枝 義男 議員

(緑風会)

問 新治地区上太田や豊田地区北塚等の一部に農用地未整備区域があり、耕作放棄地が多い。当区域の振興策を伺う。又単位面積10アール区画等、旧年型の既整備農地は今日の作業体系に不適である。当該区域の現状と改善策を伺う。

答 未整備地区については地域の合意形成や立地条件に伴う事業費の増大等により事業進展が図られていない状況である。引き続き、ほ場整備事業の推進を図ると共に、利用集積や交換分合等を活用した区画の整理や地域実情に応じた農業用道路、農業用排水路施設等の個別事業を対象とした整備手法についても地元との協議を行っていきたい。

昭和30年代に整備された五郷・早野・豊田地先等の10地区は原則1反歩の区画であり、現在の営農形態を考慮すると作業効率が劣るものと認識している。改善策として1ha以上の大規模ほ場整備事業もあるが、早急な整備が難しいため、当面は農地利用集積円滑化事業を活用し生産性の向上を図っていく。

その他の質問事項

- ・農業担い手対策について
- ・ミヤコナゴ周辺環境整備について
- ・普通河川等の管理について

都市計画について

深山 和夫 議員

(平成クラブ)

問 駅前通り土地区画整理事業は本市都心地区の一翼を担う地区として期待され、平成4年から平成28年完了予定で施行されてきた。現在の進捗率は25・9%で施行期間は残すところ5年であるが、今後の取り組みを伺いたい。

答 本事業は施行面積10・7ha、総事業費162億5千万円で平成4年度に事業着手、平成28年度完成を目標に整備を進めてきたが、着手後19年経過した現在の進捗状況は25・9%となっている。本市の厳しい財政状況や社会経済状況の変化により事業の長期化が懸念されているが、

引き続き国の補助金や交付金制度等を活用し、新規制度にも注視しながら事業の推進を図っていききたい。計画施行期間の完成は難しい状況から計画の見直しを早急に検討するよう県から指導を受けており、地権者の建築制限による事業に対する不安感等を解消するためにも早期完成に向けた計画の見直しについてまちづくり推進協議会と連携し検討する予定である。

その他の質問事項

- ・給食の食材産地の公表について
- ・市バスの運営指針について
- ・消防物品の購入について

議案の概要並びに結果

予算関係

◎平成23年度茂原市一般会計補正予算(第3号)

結果：可決(賛成多数)

「内容」歳入歳出予算の総額に1億7679万3千円を追加し、その総額を273億8617万7千円とするものです。

主な内容は、介護給付事業、生活保護扶助費、茂原駅前通り地区土地区画整理事業建物等移転補償費の追加などにより、増額補正するものです。

◎平成23年度茂原市特別会計国民健康保険事業費補正予算